

## 平成25年度 教育委員会 第20回定例会 議案

1 日 時 平成26年 1月23日（木） 13時

2 場 所 教育委員会議室

3 日 程

(1) 開 会

(2) 議 事

- |            |                                       |       |   |
|------------|---------------------------------------|-------|---|
| <非> 第38号議案 | 引佐地区新構想高等学校（仮称）の校名決定                  | ..... | 非 |
| <非> 第39号議案 | 平成27年度に開校する特別支援学校（榛南地区、掛川地区）の<br>校名決定 | ..... | 非 |
| <非> 第40号議案 | 教職員の懲戒処分                              | ..... | 非 |
| <非> 第41号議案 | 教職員の懲戒処分                              | ..... | 非 |
| <非> 第42号議案 | 教職員の懲戒処分                              | ..... | 非 |

(3) 報告事項

(4) 閉 会

第20回定例会 報告事項

番号	項 目	Page
1	高校生ひらめき・つなげるプロジェクト 2013 ( 高校生のアイデアを地域に向けて発信! )	1
2	補助教材取扱いガイドライン	2
3	浜松市内小学校等の学校給食における集団食中毒について	3

(件 名)

高校生ひらめき・つなげるプロジェクト2013  
( 高校生のアイデアを地域に向けて発信！ )

( 学校教育課 高校教育室 )

1 要旨

高校生が地域の特産品や自然環境、伝統文化等に関する理解を深める活動を推進するため、地域の活性化等に資するアイデアとアイデアを生かした実践事例を募集し、表彰するプロジェクトを実施した。本年度が3年目である。

なお、本年度は関係部局との連携を強化し、県政に係るテーマ数を増やすとともに、キャッチコピー部門を新たに設けて取組の充実を図った。

2 概要

(1) 応募状況

ア キャッチコピー部門 223点 ( 7校 )

ふじのくにケアフェスタ2013「介護技術コンテスト」のキャッチコピー

( 主催：健康福祉部 会場：ツインメッセ静岡、開催日：9月14日、15日 )

イ アイデア提案部門

(ア) 部局テーマ 173点 ( 13校 )

( 文化・観光部 1 件、健康福祉部 5 件、経済産業部 3 件及び交通基盤部 3 件への提案 )

(イ) フリーテーマ 37点 ( 9校 )

ウ アイデア実践部門 6点 ( 6校 )

[平成24年度 アイデア提案部門166点 ( 20校 ) アイデア実践部門 8点 ( 8校 )]

[平成23年度 アイデア提案部門 43点 ( 14校 ) アイデア実践部門12点 ( 10校 )]

(2) 審査及び表彰式等

ア 審査

提出された資料を基に、独創性、実現性又は継続性、社会貢献度等の観点により審査した。  
知事賞 ( 1 点 ) 部長賞 ( 各部 1 点 ) 教育長賞 ( 2 点 ) 静岡県産業教育振興会長 賞  
( 2 点 ) 優秀賞 ( 3 点 )

一般社団法人静岡県商工会議所連合会会長

イ 表彰式及び懇談会 ( 予定 )

平成26年 2月 5日 ( 水 ) 午後 1 時30分から 4 時30分まで ( 県庁本館 4 階特別会議室 )

3 その他 ( コンビニエンスストアと連携した新商品開発 )

(1) 応募状況

73点 ( 18校 ) [平成24年度 138点 ( 17校 ) 平成23年度 80点 ( 12校 )]

(2) 開発状況

学校名	種別	商品名	発売日	連携先
浜松商業	菓子パン おにぎり	HAMASHOしふぉん 浜商のビビンバさん	6月4日	サークルKサンクス
駿河総合	菓子パン	葉抹茶う 抹茶&ホイップ つぶつぶいちごのロールサンド (イチゴホイップ&ホイップ入り)	1月21日	ファミリーマート
清水西	菓子パン	いちごクリームパン	1月21日	サークルKサンクス
沼津商業	菓子パン	雪降りココアの山 (イチゴクリーム&イチゴホイップ) 沼商コロネ (ブルーベリージャム&チーズ風味ホイップ)	2月11日	ファミリーマート

( 販売期間：約 1 か月、価格：約130円 )

## 補助教材取扱いガイドライン

---

### 1 作成目的

小中学校では、補助教材が教科書を補完し、教育活動をより効果的に行うために活用されているが、その教材の選択・決定に当たっては、厳正かつ公正な手続きと保護者等への理解が求められている。

そこで、県教育委員会では、補助教材の決定や保護者への説明、教材の有効活用についてガイドラインを作成し、公立小中学校に配布することにより、全教職員に共通理解を図るとともに、その届出・承認の手続きが十分審査検討を経て行われるよう、市町教育委員会が学校に対し指導していく。

### 2 補助教材取扱いガイドライン

添付のとおり

### 3 配布先

- ・ 公立小・中学校
- ・ 各市町教育委員会

### 4 配布時期

平成 26 年 1 月 23 日 (メール配信)

(件名)

## 浜松市内小学校等の学校給食における集団食中毒について

(学校教育課)

## 1 概要

浜松市内の多数の小学校等で、学校給食の食パンが原因で1,000人以上の児童生徒等が欠席する食中毒事故が発生した。

## 2 発生の探知

平成26年1月16日(木)15時頃に健康福祉部衛生課から浜松市の嘔吐下痢による報道発表の情報提供を受ける。その後、浜松市教育委員会保健給食課から報告。

## 3 欠席者数及び学校閉鎖等

児童生徒1,133名、学校閉鎖15校2園、学級閉鎖2校、他1校(17日12時現在)  
1,133人は欠席の原因が不明のため、集団欠席があった学校の欠席者数  
1月23日(木)までに15校2園の学校閉鎖を解除

## 4 原因食品及び物質

学校給食用食パン ノロウイルス

## 5 原因施設

株式会社宝福(菓子製造会社) 浜松市東区丸塚町

## 6 発生の経緯

株式会社宝福において、パンのスライスや箱詰め段階でノロウイルスを保菌していた従事者(4名)から菌が付着し、浜松市内の20校に提供された。その後17校で児童生徒等に嘔吐下痢等の症状が多数発生した。なお、同社工場内の女子トイレスリッパからノロウイルスが検出された。また、浜松市内の給食を実施していない2つの幼稚園でも、嘔吐下痢の症状を訴える園児が見られた。

## 7 浜松市教育委員会の対応(22日現在)

- (1) 浜松市保健所に原因の調査を依頼した。
- (2) 浜松市内全小中学校の学校給食を1月20日(月)~27日(月)まで中止にした。28日から再開する予定である。
- (3) 浜松市内の幼小中学校及び市立高校に対して手洗いの徹底・健康観察・食中毒に関する情報等について通知
- (4) 浜松市内の全給食施設の消毒を実施した。

## 8 県教育委員会の対応

- (1) 事故発生を受けて1月16日に浜松市・磐田市・湖西市の県立学校及び各市町教育委員会に浜松市の状況についての情報の提供と、手洗い・健康観察の徹底等について連絡(1月16日)
- (2) ノロウイルス食中毒注意報を受け、全県立学校及び全市町教育委員会等に感染予防について通知(1月17日)
- (3) 浜松市の事故が食中毒だったことを受け、全県立学校及び全市町教育委員会等に衛生管理の徹底について通知(1月20・21日)

## 9 その他

株式会社宝福から学校給食用パンを納入している県立浜北特別支援学校から1月16日(木)から20日(月)までに嘔吐下痢等の症状が出た生徒が17名、職員が7名いると20日(月)に報告があった。20日(月)には児童生徒13名、教員4名が欠席したため、県教育委員会は浜松市保健所に調査を依頼した。また、22日(水)~24(金)まで給食を中止にする決定をした。

なお、同社から給食用パンを納入していた県立学校は西部特別支援学校、浜松北高校定時制浜名高校定時制の3校及び購買での販売が行われていた大平台高校は、1月22日(水)の段階では集団欠席の報告はない。